

# 診療放射線技師国家試験出題基準について

## 1 経緯

平成 13 年 4 月に診療放射線技師学校養成所指定規則が一部改正され、学校養成所の教育カリキュラムが大綱化された。これに伴い、国家試験の妥当な範囲とレベルを設定するために出題基準が作成されることになり、「診療放射線技師試験出題基準作成委員会」が設置され、平成 16 年版出題基準が取りまとめられた。以来、平成 24 年版の改定を経ながら、国家試験の問題作成に活用されている。

現行の教育及び医療水準等を踏まえた改定を行うため、平成 26 年 9 月、診療放射線技師国家試験出題基準改定検討会を設置し、審議が行われた結果、今般、出題基準が取りまとめられたものである。

なお、今般の診療放射線技師国家試験の出題基準は、平成 27 年 4 月の診療放射線技師学校養成所指定規則の一部を改正する省令の内容を含めていることから、平成 32 年の診療放射線技師国家試験から適用される。それまでの間、一定の期間があることから、国家試験の作成においては、平成 24 年版の出題基準を基本としつつ、本出題基準も参考として活用し、多様な医療現場に対応できるより質の高い診療放射線技師の確保を期待する。

## 2 委員

別 紙

## 3 会議開催状況

第 1 回 平成 26 年 9 月 4 日 (木)

第 2 回 平成 26 年 10 月 30 日 (木)

第 3 回 平成 26 年 12 月 17 日 (水)

第 4 回 平成 27 年 1 月 22 日 (木)